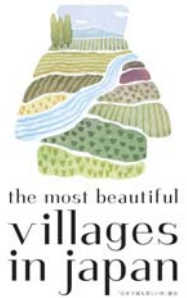


信州なかがわ 美しい村だより



中川村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

2016.12月号 Vol.21 総務課企画広報係

日本橋プラザイベントスペースで 「日本で最も美しい村」連合PR物産展

「日本で最も美しい村」連合に加盟している長野県の町村・地域で構成する長野県会議では、東京日本橋で11月17日から18日にかけてPR物産展を実施しました。

当日は、中川村、大鹿村、木曾町、南木曾町、小川村、池田町、高山村及び伊那市高遠地域に加えて、同じく同連合加盟の静岡県松崎町、群馬県昭和村も参加し、10町村・地域のそれぞれ



東京で販売した中川村の物産

「日本橋プラザイベントスペース」で「日本で最も美しい村」連合PR物産展が持ち寄った物産品を販売し、同連合について、東京のみならず、中川村のスペースにはリンゴやリンゴジュース、桃ジュース、ブナシメジ、白ネギ、シクラメン、玉ねぎドレッシング、日本ハチミツ、とまとゼリーなど、村内で同連合準会員となっているみなさんの商品を中心に並べました。村地域おこし協力隊の大石、高橋隊員が道行く人に声を掛けながら、買ってくれた人に中川村のことを説明しながら販売し、村の魅力発信につながりました。

住民と共に進める 美しい村づくり

今年度のづく出し協働事業は、「住民と共に進める美しい村づくり事業」のひとつとして長野県の実施する「地域発元気づくり支援金」に採択され、実施しています。づく出し協働事業では、住民のみなさんが行う地域の道路及び水路等の生活基盤・農業基盤の改良などの事業に補助金を交付しています。

◆平成28年度づく出し協働事業実施状況(8月1日～11月末時点実績報告済み事業)◆ (単位:円)

施工主体	施工箇所	工事内容	総事業費	補助金額	実施月
下谷田上井組合	農業用水路	土留め柵設置工事	89,640	32,000	7月
中通共有山管理組合	村道中組陣馬形線	道路修繕工事	30,000	30,000	7月
中組地区	村道中組栃ヶ洞線	道路拡幅工事	756,000	327,000	9月
小和田地区	村道小和田洞ヶ沢1号線	外側線設置工事	12,668	12,000	9月
南田島地区	農業用水路(地区内)	柵修繕、縞鋼蓋設置工事	25,596	25,000	10月
荻平耕作者組合	荻平水路	甲蓋設置工事	587,142	500,000	10月
下平地区	村道堂洞深沢線	横断溝グレーチング設置工事	5,616	5,600	11月
下平地区	農道(地区内)	道路コンクリート再舗装工事	624,240	280,000	11月
美里地区	農道クナ線	道路コンクリート舗装工事	459,900	459,000	11月
小和田地区	山田井水路	鉄筋コンクリートU型側溝敷設工事	500,000	207,000	11月
美里地区	村道神又谷田線	道路拡幅工事	1,166,400	452,000	11月

※補助金額は、交付要領に従って算出されます。

順不同

なお、づく出し協働事業についての詳細は、建設水道課建設係(内線61)・振興課耕地林務係(内線31)までお問い合わせください。

「日本で最も美しい村」連合 加盟町村紹介

NPO法人「日本で最も美しい村」連合には、北海道から沖縄県まで28道府県から、55の町村及び9の地域が加盟しています。「美しい村だより」では、加盟順に他道府県の美しい村々を紹介しています。

北塩原村 (福島県)

北塩原村は、人口2,907人、総面積234・平方キロメートル、福島県の北西部に位置する農業と観光の村です。平成年には同連合フェスティバルの会場ともなりました。南に磐梯山、東に吾妻連峰、南西に雄国山など山々に囲まれ、面積の約パーセントは山林が占めています。松原・裏磐梯地区は、明治年の磐梯山噴火により、吾妻川や小野川などが堰止められ、松原湖、小野川湖、秋元湖のほか、五色沼湖沼群など300ともいわれる湖沼が生まれました。

豊かな自然景観と自然環境により、昭和 年国立公園に指定された福島県有数の観光地です。

古くから金銀・米の交易路の役割を果たし、江戸時代には会津五街道の1つに上げられた旧米澤街道には、往時の面影を残す一里塚や松並木、戦略上の要衝地に築かれた山城跡などの歴史資源が眠ります。旧街道を中心に、地域資源を活かす活動が盛んで、住民ボランティアによる街道再整備、郷土史研究会による標柱設置、ウォーキングイベント、会津米澤街道歴史ウォークなどが行われています。宿場町であった松原宿の中心部は磐梯山の噴火で誕生した松原湖の湖底に沈んでいます。湖岸に残された松原山神社の鳥居と参道は湧水期に姿を現

噴火により誕生した五色沼湖沼群

湖岸に取り残された松原山神社の鳥居と参道跡

します。周辺には蘆名氏(会津)・伊達氏(米沢) 双方の山城跡や鉱山跡が残り、木地師とマガギの文化を伝える集落では、高原野菜の栽培・直売や温泉民宿が営まれています。旧街道沿いの大塩裏磐梯温泉では、温泉水を煮詰めて作る「会津山塩」の製塩を行っています。かつては御用塩として会津藩に献上していた山塩も交易の発達により廃れましたが、平成 年、地元有志が企業組合を立ち上げ復活。昔ながらの製法で手間隙かけてつくる山塩は、今では全国から注目を集める村の特産品となっています。

飯館村 (福島県)

飯館村は、人口6,144人、総面積230・平方キロメートル、阿武隈山系北部の高原に開けた豊かな自然に恵まれた村です。手間暇を惜しまず、丁寧に、心を込めてという意味の「まじい」な生活文化が今も残っています。太平洋側から吹き込む「やませ」の影響でたびたび冷害に苦しんでいましたが、冷害の影響が少ない畜産に力を入れ、黒毛和牛の「飯館牛」はブランド牛として高い評価を得ています。高原野菜や寒い冬に干

大雷神社例大祭

される凍み餅・凍み大根なども特産です。昔ながらの「結」や「人足」の文化が残っている前田地区では、炭焼き小屋や直売場でもある「ふれあい茶屋」を地域住民が力を合わせて整備してきました。住民間で納得がいくまで話し合いを重ね、地域づくり、景観づくりを進めています。また、4つの行政区からなる飯樋地域では、飯樋ふるさと芸能を中心として地域づくりを進めています。3年に1度行われる「大雷神社」の大祭では、この地域に数多く残る「田植え踊り」「手踊り」「宝財踊り」「神楽」などの伝統芸能が披露されます。

同村は平成 年3月、東京電力福島第一原子力発電所の放射能災害で全村が被災し、現在も避難生活を続けています。しかし、困難な状況のなかでも、これまで年にわたって培ってきた行政区が持つ地域力、実行力は健在で、避難先でも地域コミュニティの自治力がしっかり

と機能しています。今年7月からは一部区域を除き長期宿泊が可能となり、役場の業務も村内で再開されました。中川村とは、被災当時から住民主体の支援を通して、現在も交流が続けられています。

飯館村の様子

福島宣言

小さくても光輝く美しい村へ
同連合では、フェスティバル2014 Jきたしおばらにて、連合加盟の福島県内4町村(北塩原村・三島町・飯館村・大玉村)が「小さくても光輝く美しい村に向けて」福島宣言をしました。福島県内の美しい村の復興と活躍に期待します。